

令和4年5月6日
参考資料
(県政・大和記者クラブ同時送付)

空母ロナルド・レーガン艦載機の着陸訓練に係る要請について

空母ロナルド・レーガン艦載機の着陸訓練について、本日、本県知事及び厚木基地周辺9市(※)長の連名で、防衛大臣に対して、次のとおり要請しましたのでお知らせいたします。なお、通告のありました5月4日には同趣旨で口頭要請を実施しております。

※ 厚木基地周辺9市:大和市、綾瀬市、相模原市、藤沢市、茅ヶ崎市、海老名市、座間市、横浜市、町田市

1 要請内容

- 5月4日、防衛省から、空母ロナルド・レーガン艦載機の着陸訓練について、通告があった。
- 最近では、平成29年9月に、厚木基地において空母艦載機による着陸訓練が実施され、深刻な騒音被害が発生した。その際、我々は、二度と着陸訓練を厚木基地で行うことのないよう、強く要請したところ。
- 長年にわたり基地周辺住民が待ち望んできた空母艦載機移駐が実現した後に、万が一にも着陸訓練が実施され、再び深刻な騒音被害がもたらされることは、到底容認することはできない。
- 貴職におかれては、訓練環境を整備するとともに、硫黄島での十分な予備日を設定するなど、米側との調整等に万全を期し、天候等の事情に関わらず全ての空母艦載機着陸訓練を硫黄島で実施し、厚木基地での着陸訓練を決して行わないことを強く求める。

2 要請先及び要請結果

県参事監兼基地対策部長及び厚木基地周辺9市の基地対策所管課長等が、南関東防衛局に持参。

南関東防衛局 原田 道明 企画部長	<ul style="list-style-type: none">○ 今般、在日米軍から空母艦載機着陸訓練(FCLP)実施の通知があり、各自治体に情報提供を行った。今後も米側から情報が得られた際には、速やかに情報提供を行う。○ 一昨日、南関東防衛局から在日米海軍司令部に対し、すべての訓練を硫黄島で実施するよう要請した。また、天候等の事情により硫黄島で実施できない場合でも厚木基地での訓練は差し控えるよう求めた。
-------------------------	--

問合せ先

神奈川県政策局基地対策部基地対策課
課長 館野 電話 045-210-3370
課長代理 小泉 電話 045-210-3375